

## 「障害者の就労支援のためのコミュニティITスキルプログラム」 協力団体・協力者 募集概要

「人間」が持っている「可能性」は、若者・高齢者・男女差・障害者の区別なく、存在します。未曾有の厳しい労働環境だからこそ、考える・創り上げる「働き方」が必要であると思います。

今、注目されている「ワークシェアリング」もその一つです。二人で一人の成果を、十人で一人の成果へ、お互いが支えあい、協力し合うことによって、たくさんの方が多くの可能性を生み出す機会を創出できる働き方です。

障害者も一人の人間であり、様々な可能性が存在します。「就労」という言葉の形態にとらわれることなく、誰もが自分の可能性を引き出し、個性を表現し、活躍の場を創出する。

マイクロソフト株式会社とe-A T利用促進協会は、2008年1月から、ITやAT機器の利用促進と、またそれを推進する人材を養成することによって、「障害者」の多様な働き方を創出するプログラム「障害者の就労支援のためのコミュニティITスキルプログラム」をスタートしました。

今年度、2年目にあたりこの主旨に賛同いただき、参加いただける「障害者の就労支援を行っている団体」と「自分の可能性を広げたい障害者の方」を公募します。

- 目的： 全国各地においてITを活用した障害者の就労支援を促進する活動への協力
  
- 対象者：
  - ・障害者就労支援団体、および同団体に通所または入所する障害者
  - ・これから就労支援を始めたい・拡充したい団体
  - ・仕事をやってみたいが、通所または入所している団体がない障害者
  
- 協力団体の要件
  - ・障害者の就労実践に取り組む実績、あるいは、意向をもっている団体
  - ・法人格の種類や有無は問わない
  - ・2009年12月以降も就労支援に取り組むことができる団体
  - ・マイクロソフトのUP-コミュニティITスキルプログラムに賛同して頂ける団体
  
- 協力者の要件
  - ・就労したい意欲のある方（はじめてでもかまいません）
  - ・ITを使うことに前向きな方（はじめてでもかまいません）
  - ・マイクロソフトのUP-コミュニティITスキルプログラムに賛同して頂ける方
  
- 実施期間： 2009年5月から12月
  
- プログラム内容：
  - 全国各地の障害者就労支援団体（授産施設、小規模作業所、福祉施設等）は、通所・入所障害

者に対し就労支援 IT パッケージを活用した就労支援を実施

➤ 仕事をしてみたい障害者が、就労支援 I T パッケージを活用し、就労を実践

● 就労支援 I T パッケージ：

下記メニューの範囲内で、必要なものをご提供いたします。

PCの入手：必要であれば中古パソコンを手配（3500 円）（※1）。

ただし、格安の新品パソコンを活用する方が使いやすい（各自負担）。

ソフトウェアの提供：OS については、Windows XP, Vista のアップグレード版のみ。

その他ソフトウェアについては、必要なものを相談（ただし、寄贈はマイクロソフトの製品のみであり、その他の会社の製品は自己負担）。

AT 機器購入支援：必要なものを相談。試用期間を提供。自分に合うものを選んで各自購入。既存制度をうまく活用。

資格取得支援：障害者でも受験しやすいマイクロソフトの資格についてご案内します。

トライアル業務の提供：仕事をしたことがない、IT を活用したことがないという人向けに簡単な導入業務を提供。すでに、仕事を実践している人も、今までやったことのない仕事に挑戦してみることが可能。（HPにてトライアル業務の実績をPR）

ユーザー補助活用等に関するテキスト：e-AT 利用促進協会推薦のテキストを無償配布。

相談：個人ならびに支援団体担当者からの就労における IT・AT の活用に関する相談を受けます。

● 募集团体数・人数

・募集团体：90 団体

・募集人数：900 人

● 問い合わせ先

e-AT 利用促進協会 [info@e-at.org](mailto:info@e-at.org)

▪ 申し込み方法

・団体の場合

団体名、代表者、住所、電話番号、メールアドレス、団体の概要（HP の URL でも可）

就労実践者（就労したい障害者の数）\*人数の多寡は問いません。（一人でも可）

就労支援に向けた意欲・支援方法等

上記を A4 用紙 2 枚に収まる範囲で整理して上記問い合わせメールアドレスに送付。

・個人の場合

原則として、所属団体を通しての参加になりますので、所属団体のない方は上記メールアドレスまで、ご相談下さい。

※1 PC の入手について「6 月末までにご応募いただいた方に限定」

必要であれば、NPO 法人 イーパーツより以下のスペック中古ノート PC を寄贈。別途申し込みが必要となります。応募多数の場合は選考させていただきます。実費 3500 円負担。

<中古PCスペック>

- CPU1GHz 以上、メモリ 256MB 以上、HDD20GB 以上、DVD ドライブなし
- WindowsXp pro、Office2003 スタンダード、VirusBuster2009

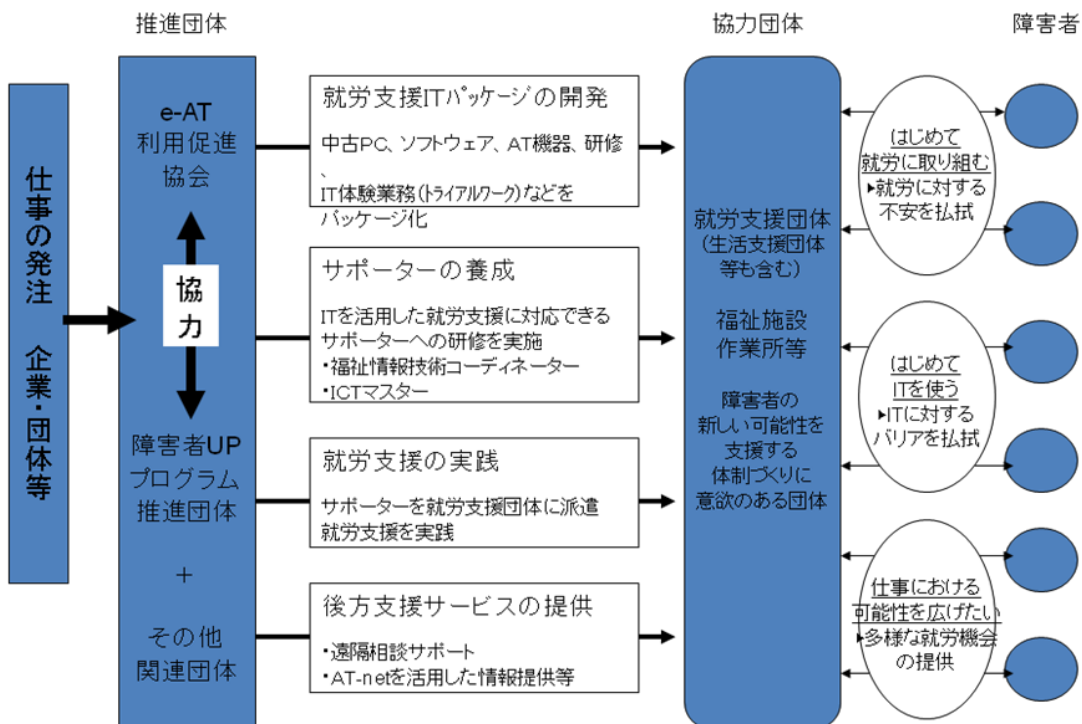
※メモリ増設、PC と OS に関する専門的知識が必要。初期不良交換のみ、他サポートなし。

<概要>

「障害者の就労支援のためのコミュニティ IT スキルプログラム」は、2005 年度より NPO 法人 e-AT 利用促進協会と共同で実施してきた「障害者の IT 利用支援のための UP プログラム」の発展形として実施します。これまで同プログラムでは、IT 講習を全国 10 ヶ所以上で開催したほか、全国規模のカンファレンスを 3 回開催し、延べ 10,000 人以上の障害者の IT 利用支援者を全国各地に育成しました。新規プログラムでは、2 年間で全国各地の障害者就労支援団体約 100 団体に対し、障害者の就労に役立つ中古 PC やソフトウェア、AT(アクセシビリティ テクノロジー:障害者支援技術)機器、IT スキル研修などを提供し、約 1,000 人の障害者による IT 活用を支援することを目指します。

<添付資料 1>

「障害者の就労支援のためのコミュニティ IT スキルプログラム」概念図



## <添付資料2>

### ● マイクロソフトの企業市民活動

マイクロソフトは「世界中の全ての人々とビジネスの可能性を最大限に引き出すための支援をする」という企業ミッションのもと、これまで IT を活用する機会が少なかった方々の可能性を広げるため、「Microsoft Unlimited Potential」を推進しています。IT の活用支援を通じて持続的な社会的、経済的機会を提供することを目標に、全世界で展開されている取り組みです。

コミュニティ IT スキルプログラムは、「Microsoft Unlimited Potential」の一翼を担う社会貢献プログラムです。これまで IT を活用する機会が少なかった方々に対し IT スキル研修を提供し、IT の活用による社会参画や就労の機会拡大などの新しい可能性を広げたり、社会的課題の解決に貢献することを目指しています。日本および世界各地において、地域に根ざした非営利団体とのパートナーシップのもと展開しています。

URL: <http://www.microsoft.com/japan/citizenship/ca/cts/default.aspx>

### ● NPO 法人 e-AT 利用促進協会の活動

e-AT 利用促進協会は、障害者自身が e-AT (電子情報支援技術) を活用し、生活の幅を広げることを支援する福祉情報技術の専門家集団の NPO 法人です。また、e-AT 利用促進協会は障害者への IT 利用支援を行うための資格制度「福祉情報技術コーディネーター」を実施運営しており、支援者の質の向上に取り組んでいます。

e-AT の活用における良きサポーターとしての中間支援者を養成し、市場にある e-AT を的確にエンドユーザーに送り届けるとともに、エンドユーザーのニーズを開発者にフィードバックできる仕組みづくりを実践し、情報化社会の発展に寄与することを目的として活動しています。

主な事業としては以下を実施しています。

- 障害の理解と e-AT の活用に関する体系的な学習機会の提供
- 資格制度運用による中間支援者の社会的な地位確立
- 資格取得者向けステップアップ支援
- 資格取得者向けスキルアップ支援
- 各種情報提供
- 情報通信機器及び情報通信サービスの調査研究活動

URL: <http://www.e-at.org/>